

## 令和三年度千葉県臨床検査技師会血液検査サーベイ中間報告

令和三年度千臨技サーベイの血算部門・血液像部門の中間報告を作製いたしました。  
中間報告の為、後日報告されます報告書とは結果が異なる場合もありますことをご了承ください。

この報告を各施設で有効活用して頂けると幸いです。

2021年12月8日

血液検査研究班 仙波利寿

### 【精度管理担当者】

千葉県救急医療センター 長津 知嗣

船橋市立医療センター 福田 幸広

亀田総合病院 本井 貴子

旭中央病院 佐藤 文美

順天堂大学医学部附属浦安病院 森本 愛

成田赤十字病院 笹尾 祐太

君津中央病院 瀨上 司

松戸市立総合医療センター 永尾 篤子

千葉県がんセンター 久保木 正人

千葉大学医学部附属病院 仙波 利寿

### ■血算部門

項目	全測定件数					±3SD 2回切断後						除外件数
	試料	件数	平均	SD	CV	件数	平均	SD	CV	最小値	最大値	
白血球 ( $\times 10^9/L$ )	A	132	5.3	0.20	3.89	129	5.3	0.12	2.26	5.0	5.5	3
	B	132	3.4	0.11	3.15	129	3.5	0.09	2.59	3.2	3.7	3
赤血球 ( $\times 10^{12}/L$ )	A	132	4.61	0.06	1.37	128	4.61	0.05	1.17	4.45	4.76	4
	B	132	3.00	0.06	1.95	127	3.01	0.04	1.40	2.87	3.10	5
ヘモグロビン濃度(g/dL)	A	132	13.3	0.18	1.33	131	13.3	0.17	1.28	12.9	13.7	1
	B	132	8.7	0.14	1.59	131	8.7	0.13	1.54	8.4	9.1	1
ヘマトクリット(%)	A	132	39.7	0.77	1.94	130	36.7	0.71	1.80	37.7	41.5	2
	B	132	25.5	1.26	4.94	128	25.5	0.48	1.90	24	26.8	4
MCV(fL)	A	132	85.8	4.56	5.33	129	86.1	1.26	1.47	83.2	89.5	3
	B	132	84.7	2.61	3.09	128	84.8	1.24	1.47	82.1	88.4	4
PLT( $\times 10^9/L$ )	A	131	250.1	22.37	8.98	127	252.1	8.52	3.38	230	276	4
	B	131	189.0	16.97	9.02	128	190.8	6.30	3.30	170	205	3

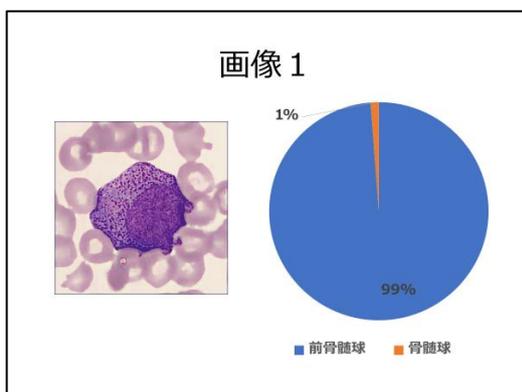
表1. 全機種によるCBCの集計

■血像部門

## 【サーベイ検査結果速報】

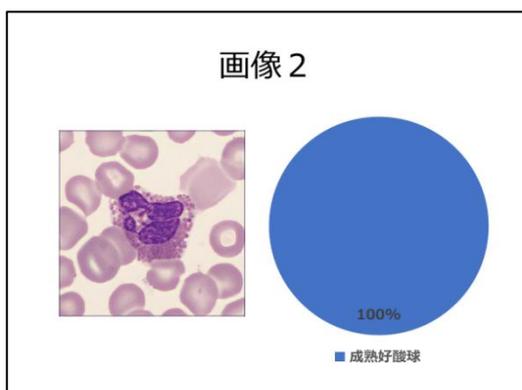
画像 1～18 は末梢血のライト・ギムザ染色です。

画像 19～20 は患者末梢血のメイグリュンワルド・ギムザ染色です。



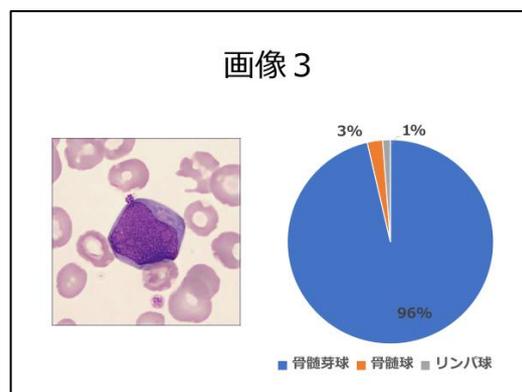
設問 1 (画像 1)

前骨髄球 99%、骨髄球 1%という結果となりました。



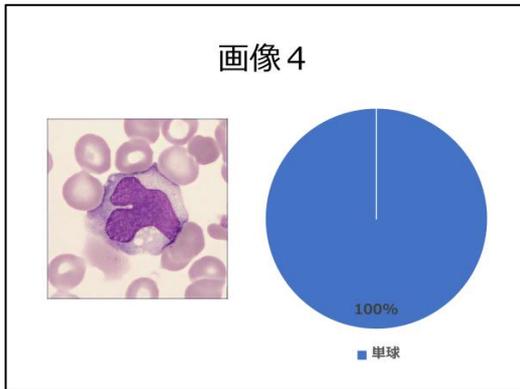
設問 2 (画像 2)

成熟好酸球 100%という結果となりました。



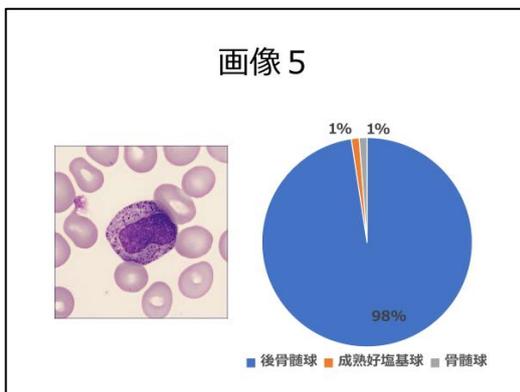
設問 3 (画像 3)

骨髄芽球 96%、骨髄球 3%、リンパ球 1%という結果となりました。



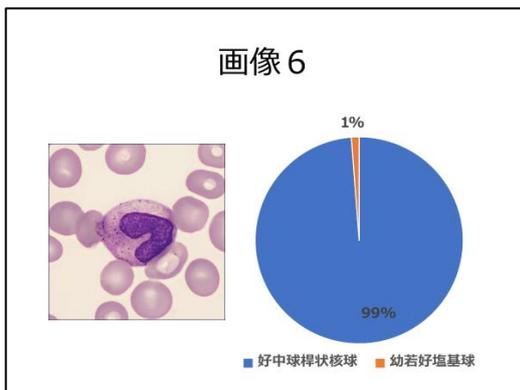
設問4 (画像4)

単球 100%という結果となりました。



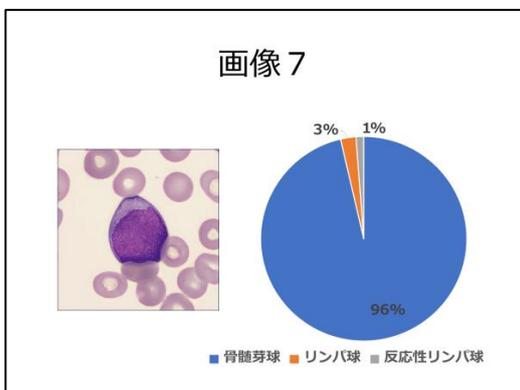
設問5 (画像5)

後骨髄球 98%、成熟好塩基球 1%、骨髄球 1%という結果となりました。



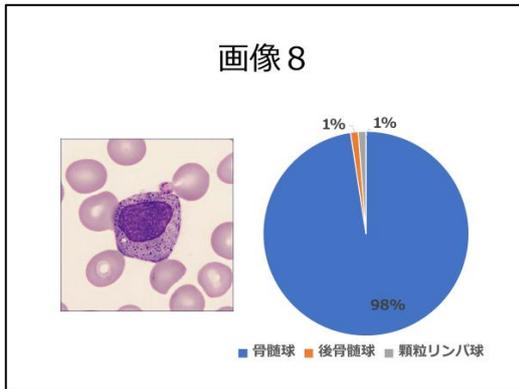
設問6 (画像6)

好中球桿状核球 99%、幼若好塩基球 1%という結果となりました。



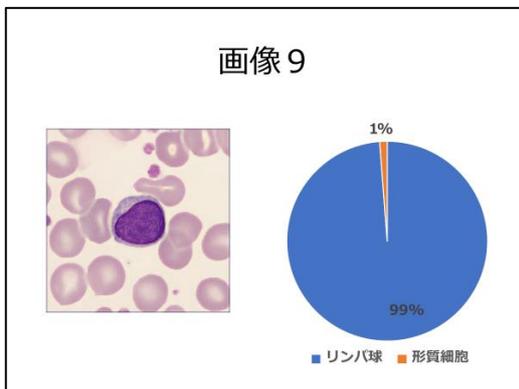
設問7 (画像7)

骨髄芽球 96%、リンパ球 3%、反応性リンパ球 1%という結果となりました。



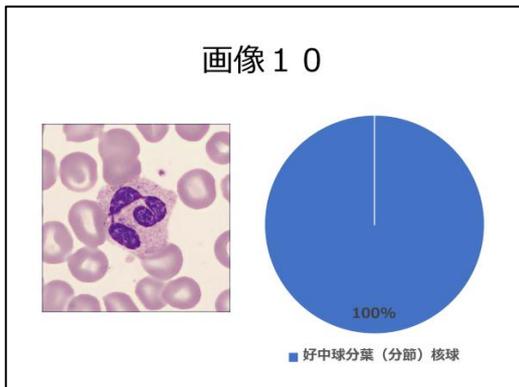
設問 8 (画像 8)

骨髓球 98%、後骨髓球 1%、顆粒リンパ球 1%という結果となりました。



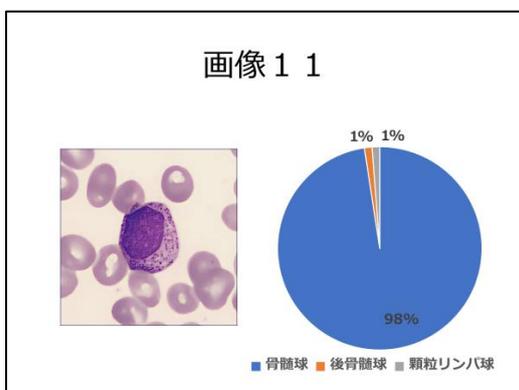
設問 9 (画像 9)

リンパ球 99%、形質細胞 1%という結果となりました。



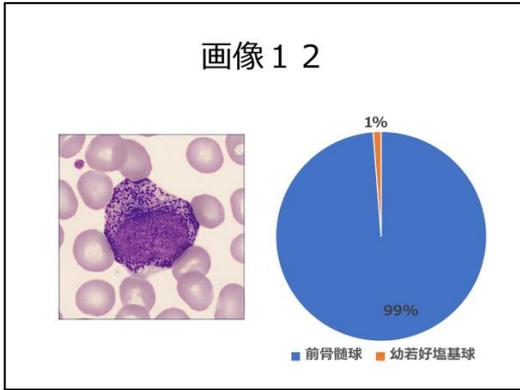
設問 10 (画像 10)

好中球分葉 (分節) 核球 100%という結果となりました。

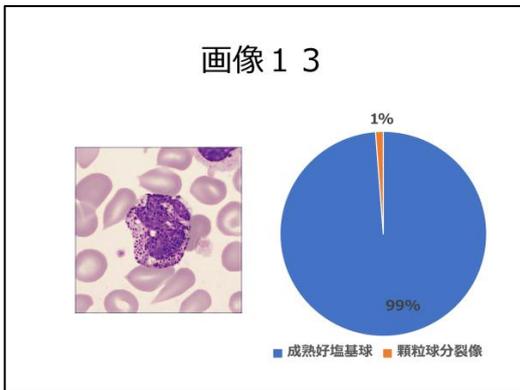


設問 11 (画像 11)

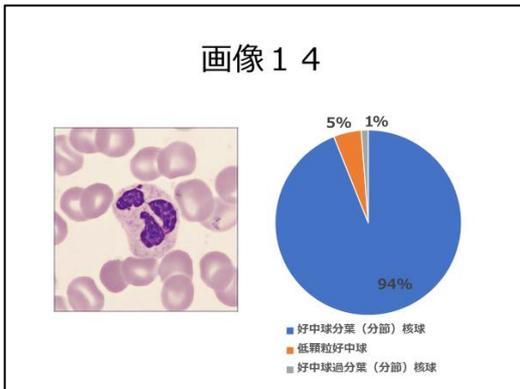
骨髓球 98%、後骨髓球 1%、顆粒リンパ球 1%という結果となりました。



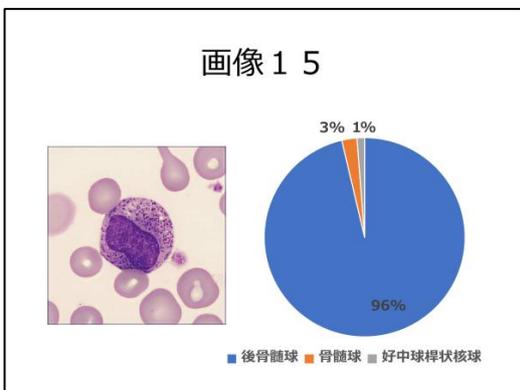
設問 1 2 (画像 1 2)  
前骨髄球 99%、幼若好塩基球 1%という結果となりました。



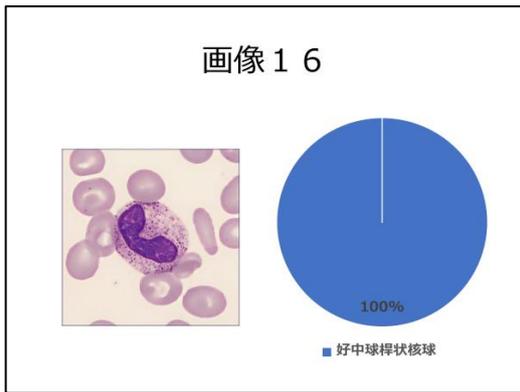
設問 1 3 (画像 1 3)  
成熟好塩基球 99%、顆粒球分裂像 1%という結果となりました。



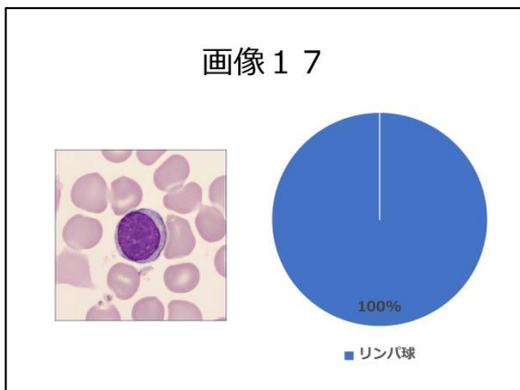
設問 1 4 (画像 1 4)  
好中球分葉 (分節) 核球 94%、低顆粒好中球 5%、好中球過分葉 (分節) 核球 1%という結果となりました。



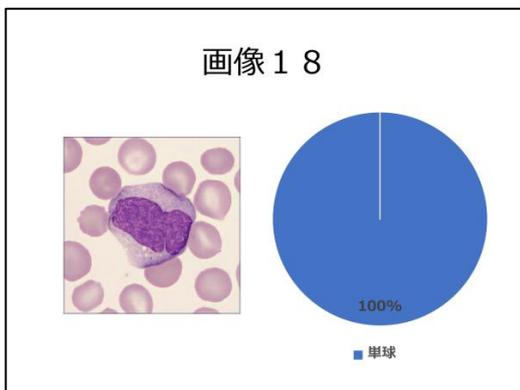
設問 1 5 (画像 1 5)  
後骨髄球 96%、骨髄球 3%、好中球桿状核球 1%という結果となりました。



設問 1 6 (画像 1 6)  
好中球桿状核球 100%という結果となりました。



設問 1 7 (画像 1 7)  
リンパ球 100%という結果となりました。



設問 1 8 (画像 1 8)  
単球 100%という結果となりました。

## 【画像 19, 20】

### 患者背景

60 歳代 男性。歯肉出血および、全身の痛みで受診。

### 血算データ

WBC  $12.1 \times 10^9/L$  (3.3~8.6) 、RBC  $2.31 \times 10^{12}/L$  (4.3~5.6) 、  
Hb 7.2g/dL (13.5~17.0) 、Ht 20.2% (40~51) 、  
PLT  $2.0 \times 10^9/L$  (150~350)

### 血液像データ (目視)

前骨髄球 3.0%、骨髄球 2.0%、後骨髄球 2.0%、  
桿状核好中球 2.0%、分葉核好中球 8.0%、リンパ球 40.0%、  
単球 6.0%、好塩基球 4.0%、不明細胞 33.0%

### 生化学データ

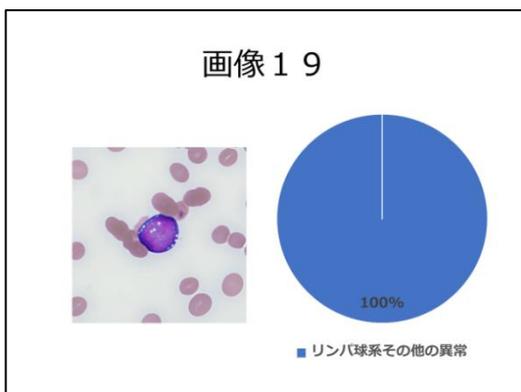
AST 46U/L (13~30) 、ALT 16U/L (10~42) 、  
LD 5122U/L (124~222) 、UA 16.8 mg/dL (3.7~7.8) 、  
TP 6.2g/dL (6.6~8.1) 、ALB 3.2g/dL (4.1~5.1) 、  
T-Bil 1.4mg/dL (0.4~1.5) 、CRP 25.58mg/dL (0.14 以下) 、  
可溶性 IL-2 レセプター 3731U/mL (145~519)

### 骨髄データ

NCC  $15.4 \times 10^4/\mu L$ 、Mgk 0 /  $\mu L$ 、M/E 比:

異常細胞 45.3%

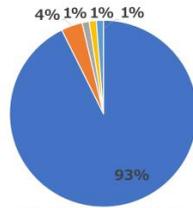
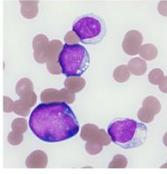
遺伝子・染色体検査 46,XY, t(8;14) (q24;q32)



### 設問 19 (画像 19)

リンパ球系その他異常 100%という結果となりました。

## 設問 2 0



- バーキットリンパ腫
- Bリンパ芽球性白血病/リンパ腫
- 濾胞性リンパ腫
- リンパ球系その他の異常
- B細胞前リンパ球性白血病

設問 2 0 (画像 2 0) 評価対象外  
バーキットリンパ腫 93%、B リンパ芽  
球性白血病/リンパ腫 4%、リンパ球系  
その他の異常 1%、濾胞性リンパ腫 1%、  
B 細胞前リンパ球性白血病 1%という  
結果となりました。